東京大学 地域未来社会連携研究機構 北陸サテライト
-中山間地域型サテライトで地方創生-

坂本貴啓（東京大学 地域未来社会連携研究機構 北陸サテライト　特任助教）

東京大学地域未来社会連携研究機構とは？

設置日2018年4月1日

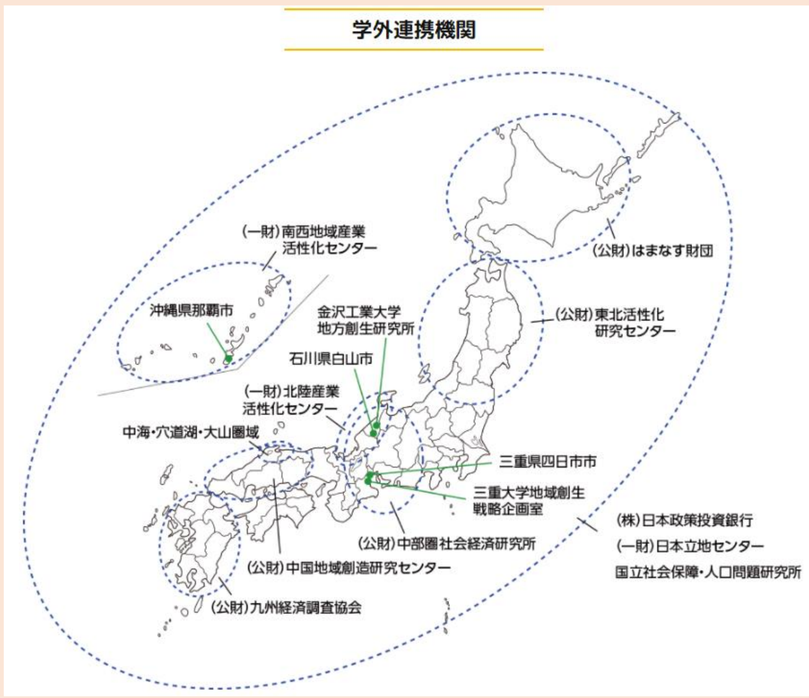
趣旨　地域の課題解決にかかわる部局が連携し、統合したプラットフォームを構築することで、研究・地域連携・人材育成等で相乗効果を発揮する

新たな地域の知の構築
- ビッグデータのGIS（地理情報システム）による地図化と、多様な研究者のフィールドワークの統合
- 地域社会の未来を展望する新たな知の構築

プロフェッショナル人材の育成
- GISとフィールドワーク、政策立案を重視した新たな教育プログラム（平成31年度設置予定）と連動
- 地域の課題に応えるプロフェッショナル人材の育成

地域の問題解決
- 地域の実証フィールドと東大内の拠点との結合
- 専門的な知識・技術・人材を提供

日本各地で連携協定の締結



北陸サテライト（中山間地域型）石川県白山市白峰

人口減少対策・水源地振興目指して

中山間地域と産業都市の両方の地域研究施設

地域未来社会連携研究機構
本部事務局（東大駒場キャンパス）

三重サテライト（産業都市型）三重県四日市市

産業競争力・多様性ある都市の実現目指して

北陸サテライト（愛称：ライン館）の活動

キーワード

オープンサテライト（「ライン館〇〇」），フィールドワーク拠点，学習拠点，水源地振興，社会実験，関係人口

①地域の自主計画づくりの場

夢プラン方式で白峰地区のかわまちづくり（自主計画づくり）を進めている。現在、2回ワークショップを行ったところで、全4回程度行い、国機関や市長への提案を行う。

②地域の情報交換・コミュニティづくりの場

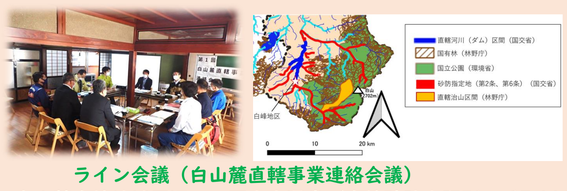
サテライトを月に数回開放し、お茶を飲みながら自由に議論。
サテライト裏の菜園で農業体験を通じてコミュニティづくり
交流の機会を増やすことがどんなコミュニティの発展を生むか期待！

③地域の子ども・大学生・若者層の学習の場

リバーチャレンジスクール（小学生対象）　ライン館ゼミ（大学生対象）　ライン館自習室（若者対象）

- 小学生の自然体験学習支援として「しらみねリバーチャレンジスクール」を実施
- 白峰常駐の大学生（低頻度通学・休学など）の地域を題材とした卒論テーマ支援
- 自主学習（研究・資格勉強・読書など）のコワーキングスペース

④白山麓の国の出先機関との連携の場



ライン会議（白山麓直轄事業連絡会議）

・白山麓白峰地域周辺の、国土交通省（白峰砂防出張所・手取川ダム管理支所）、環境省（白山自然保護官事務所）、林野庁（手取川治山事業所、白峰森林事務所）と白峰関係機関と月1回連絡会議

⑤フィールドワーク拠点

現場見学　地域ヒアリング　ディスカッション

北陸サテライトを拠点としてフィールドワークが展開されている．過去に金沢大学，筑波大学，東京大学などのフィールドワークが展開された．

⑥社会実験の企画

手取川水辺で乾杯　ライン館結婚式　手取川ダムカレーワークショップ

・河川空間を活かした社会実験として水辺で乾杯を実施
・白峰の若者がライン館で結婚式を開いた
・水源地域の観光資源であるダムを活かしたダムカレーづくり

⑦ライン博士を通じた国際交流拠点

ライン博士顕彰祭　世界ジオパーク審査会　SDGｓプログラム（インド）

ライン博士顕彰会時のドイツ人の交流の場にもなっている
最近では，研修等で国際交流を行う場にもなっている

⑧人口減少対策

買い物支援プロジェクト　ベンチャー企業マッチング　サテライトサークル しらみね大学村の設立

・大学，企業，社会福祉協議会，公民館などが連携して買い物支援プロジェクトを実施
・白峰でワーケーションするベンチャー企業との連携
・関係人口づくりの一環として大学生が集う「大学村」を開村

なぜ石川県白山市白峰に東大のサテライト？

ライン博士
ヨハネス・ユストゥス・ライン
(Johannes Justus Rein，1853 - 1918)
ドイツ人地理学者

1873年：ライン博士来日，白山の地質調査

→中生代の植物化石や動物化石が数多く発見「桑島化石壁」日本地質学発祥の地

桑島化石壁
日本地質学発祥の地

1876年：ライン博士ドイツへ帰国
→ボン大学で日本人留学生を多く受け入れ支援

その留学生だった一人が東京大学の地理学科を創設
→日本近代地理学の父と呼ばれる山崎直方（やまさきなおまさ）

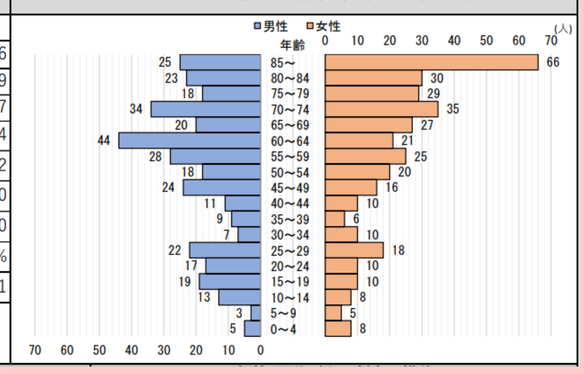
北陸サテライト（愛称：ライン館）

このような縁から、白峰に北陸サテライトが設置
「ライン館」と名付けられる

北陸サテライト周辺諸元

人口分布（白峰地区）　図表：白山市提供

2021（令和3）年12月末人口	地区	白山市
全体	694	113,136
男（人）	340	55,379
女（人）	354	57,757
0～14歳(人)	42	15,144
15～64歳(人)	345	66,112
65歳以上(人)	307	31,880
75歳以上（人）	191	15,110
高齢化率（65歳以上）	44.2%	28.2%
世帯数（世帯）	307	45,281



【白峰周辺の主たる特徴】
- 白山（2702m）に最も近い集落（標高500m）
- 白山手取川ジオパークの指定（現在，世界ジオパーク登録審査中）
- 白山ユネスコエコパーク指定
- 白山国立公園（環境省），国有林（林野庁）の管轄
- 白山砂防が国の登録有形文化財
- 重要伝統建造物群保存地区（白峰集落）指定
- 世界最南端の特別豪雪地帯